東京歯科大学
市川総合病院

臨床研修歯科医
募集のご案内

2026

TOKYO DENTAL COLLEGE ICHIKAWA GENERAL HOSPITAL

多彩なキャリアパスを実現可能にする市川総合病院プログラム

卒業試験や歯科医師国家試験対策で勉学に励んでいる学生の皆さんにとって、キャリアパスについて考える時間はあまりないかもしれません。しかし、国家試験合格後は全員が同じスタートラインに立ち、そこから歯科医師としてのキャリアパスが始まります。

市川総合病院での研修の魅力は、医科歯科連携、多職種連携、チーム医療を肌で感じることができる点です。さらに有病者の歯科治療から口腔がんまで幅広い治療を体験することができます。

市川総合病院には医科研修医も入職しますので、お互いに親睦を深めて生涯の友人となることも少なくありません。また1年間の初期研修修了後は、そのまま後期研修に進むことができます。後期研修では、産婦人科や耳鼻咽喉科、救急科など、自分が学びたい診療科を選択し、実際に医師から指導を受けることができます。口腔外科に興味があれば、口腔がんの高難度治療から、顎変形症、骨折、重症感染症などの豊富な症例を経験することができます。一方で、全身疾患に理解を深めた歯科医師として、地域医療に貢献したい方にも最適な環境です。目的が異なる方々が同じ診療室で研修を受けることにより、様々な学会の認定医、専門医を取得することができます。

病院全体で研修歯科医を歓迎しますので、皆さんのご参加を心よりお待ちしています。

手術室

外観

診療室

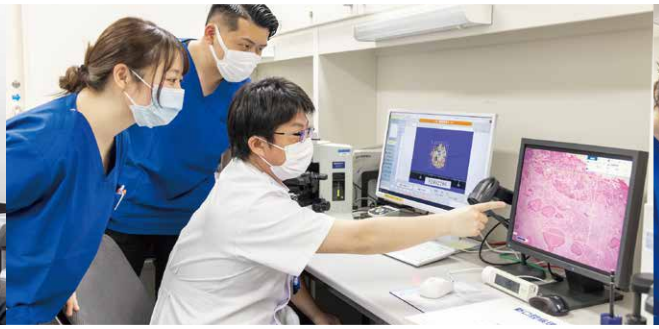
ロビー

総合病院で、歯科と全身のかかわりを学びながら多職種連携によるチーム医療を体感する

東京歯科大学市川総合病院は、1946年に開院した、26診療科、9つの専門センター、511床を有する歯科大学附属の総合病院です。ここでは、医科歯科連携にとどまらず多職種連携や、地域医療との関わり合いを日常的に体感することができます。

2022年9月に新たに歯科外来棟が設立されました。有病高齢者、障がい児(者)に安全な歯科治療を行う設備が整備され、全身麻酔手術に対応可能な手術室も併設されています。これにより、今まで以上にスムーズな歯科治療と、医科歯科連携を実践できる場となりました。

研修では、口腔外科系手技のスキルアップをはじめ、総合的な病院歯科の知識を網羅的に習得することができます。



初期研修プログラム

多様化する医療ニーズに応え、
安全な歯科医療実践できる歯科医師を養成する
2つのプログラムを準備しました。

＜研修プログラム＞

東京歯科大学市川総合病院 プログラムA	【定員：10名/プログラム番号：050007401】 （市川総合病院11ヶ月、協力型(Ⅱ)臨床研修施設1ヶ月）
東京歯科大学市川総合病院 プログラムB	【定員：8名/プログラム番号：050007201】 （市川総合病院8ヶ月、協力型(Ⅰ)臨床研修施設4ヶ月）
給　　与	月額165,000円（予定：臨床研修歯科医の当直はありません）
研修時間	9時から17時

＜プログラムの概要＞

選択研修

内科、麻酔科、放射線科、検査科病理、口腔がんセンターから2か所を選択。総合病院ならではの貴重な経験が可能です。

協力型Ⅱ

外部の総合病院、大規模歯科診療所で1か月間の研修を行います。

プログラムA ▶ 初期研修（4月） ▶ ・外来・病棟研修（8か月）
・選択研修（2か月）
・外部研修：協力型（Ⅱ）（1か月） ▶ 研修報告会（3月）

プログラムB ▶ 初期研修（4月） ▶ ・外来・病棟研修（7か月）
・外部研修：協力型（Ⅰ）（4か月） ▶ 研修報告会（3月）

初期研修

オリエンテーションおよび研修医講義・実習（全12回）を実施して、研修開始をサポートします。

協力型（Ⅰ）

地域医療を牽引する歯科診療所で4か月間の研修を行います。一般歯科診療や訪問歯科診療、病診連携を習得することができます。

研修報告会

1年間の総仕上げとして、研修中に印象に残った症例について、医科歯科合同の研修報告会で発表します。

手術症例カンファレンス（週1回）

全身麻酔手術症例のカンファレンスを週1回行います。当院では顎変形症350例、口腔がん100例、唇顎口蓋裂25例など年間700例の全身麻酔手術を行っています。研修歯科医は実際に助手として手術に参加し、周術期管理を担当します。

歯科・口腔外科研修・医科研修

智歯抜歯などの小手術ができる

歯科・口腔外科の外来研修では、初診の医療面接を行い、実際に患者さんを担当してもらいます。はじめは指導医の介助を行い、習得度に合わせて、智歯抜歯等の小手術も実際に行えます。

医科歯科連携を経験できる

医科入院患者の歯科治療や周術期口腔機能管理を担当します。悪性腫瘍、骨粗しょう症患者を含む整形外科疾患、心血管疾患、脳血管疾患患者の病態や歯科治療時の注意点等の知識を習得できます。

チーム医療を経験できる

栄養サポートチーム（NST）などに参加し、多職種カンファレンス、チーム医療の実践を経験できます。摂食嚥下リハビリテーションや顎顔面補綴の指導医もいるため、幅広い知識が習得できます。

外来病棟研修に加えて病理・放射線科研修などが経験できる

全身麻酔手術の患者さんの術前の静脈路確保や病棟管理を行ってもらいます。プログラムによっては内科・病理・放射線科なども選択できます※。将来、どの道に進むか悩んでいる方には最適です。

※プログラムAのみ他科研修を選択できます。

病棟カンファレンス（週1回）・初診カンファレンス（毎日）

当院の外来には抜歯などの小手術が必要な症例だけでなく、口腔粘膜疾患、頭痛口腔顔面痛疾患、睡眠時無呼吸症、全身疾患があるため医科との連携が必要な患者など多くの症例が集まります。毎日のカンファレンスで症例へのアプローチの方法を習得できます。

研修歯科医の感想

実際に当院で研修した先生に声を聴いてみました

指 導医が必ず助けてくれるなど、独り立ちするためのサポート体制は最高でした。同期と切磋琢磨しながら成長できました。

小 手術、全身麻酔手術、周術期口腔機能管理、医科との合同外来など多くの経験ができました。広く知識も得られ、充実した1年でした。

外 来病棟のチームの一員として参加でき、積極的に診療できました。指導医はフレンドリーで、診療以外の時間も楽しく過ごせました。

2年目以降の進路について（キャリアパス）

市川総合病院には2つの講座（口腔腫瘍外科学講座、オーラルメディシン・病院歯科学講座）があります。
1年間の臨床研修歯科医を修了した後、各講座の医員となる道には2通りの方法があります。

大学院

学位取得のためのコースは2通りあります。院内や外部研究機関で基礎研究を行い、学位取得を目指すコースと、口腔がんセンターでの研修と隣接医科のコースワークを履修しながら臨床研究を行うがんプロフェッショナル養成基盤推進プランのコースです。

後期研修

臨床専門専修科生として医科研修を含む後期研修を1年行い、その後にレジデントとして勤務する方法です。外来・病棟業務を中心に、学会発表や臨床研究活動も行います。レジデントの任期は5年間で、様々な学会の認定医・専門医を取得することが可能です。

<table>
<tr><td rowspan="3">大学院</td><td>オーラルメディシン・
病院歯科学講座コース</td><td rowspan="3">大学院修了（学位取得）</td><td>本務教員または病院レジデント
（研究留学あり）</td></tr>
<tr><td>口腔腫瘍外科学講座コース</td><td rowspan="2">総合病院に勤務
または勤務医
または開業医</td></tr>
<tr><td>がんプロフェッショナル
養成基盤推進プランコース</td></tr>
<tr><td rowspan="3">後期研修</td><td rowspan="3">臨床専門
専修科生
（医科研修含む）
1年間</td><td rowspan="3">病院レジデント
（関連施設
出向含む）
任期5年</td><td rowspan="2">専攻生
（学位取得）</td><td>本務教員</td></tr>
<tr><td>総合病院に勤務
または勤務医または開業</td></tr>
<tr><td colspan="2">勤務医または開業</td></tr>
</table>

市川総合病院で取得可能な専門資格

- 日本口腔外科学会認定医・専門医・指導医
- 日本口腔科学会専門医
- 日本口腔診断学会認定医・専門医・指導医
- 日本老年歯科医学会認定医・専門医
- 日本口腔内科学会認定医・専門医・指導医
- がん治療認定医機構認定医
- 日本睡眠歯科医学会認定歯科医師
- 日本歯科麻酔学会認定医・専門医
- 日本障害者歯科学会認定医
- 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
- 日本顎顔面補綴学会認定医
- 日本顔面痛学会認定医・指導医
- 日本口腔ケア学会認定士 他，多数

口腔腫瘍外科学講座

日本最大級のハイボリュームセンターで研修を！

私たち口腔腫瘍外科学講座はオーラルメディシン・病院歯科学講座とともに、市川総合病院に籍を置く講座です。本学水道橋病院に籍を置く2つの講座（口腔顎顔面外科学講座・口腔病態外科学講座）と並ぶ3つ目の口腔外科系講座です。

その特色は、①医学的全身管理を必要とする患者さんの治療、②高度口腔外科治療の実践にあります。医学的全身管理とは、透析患者さんや重度の基礎疾患により、医科系診療科に併診頂かなければいけない患者さんの管理と治療を指します。また、高度口腔外科治療とは、口腔がん治療を代表とする、手術、放射線治療、化学療法、血管内治療など、先進的かつ高度な技術を要する治療を併せ、集学的治療を行うことを指します。

当院では年間で顎変形症関連手術350例、口腔がん関連手術100例、唇顎口蓋裂関連手術25例をはじめ、全身麻酔症例は700例を超えるなど国内最大規模のハイボリュームセンターに成長しました。豊富な症例は、臨床医の第一歩を踏み出す皆さんにとって大きな武器になることでしょう。

「一流の口腔外科医」を目指す方はもちろんのこと、「病気が分かる・診られる歯科医師」を目指す方にとって、これ以上ない研修環境であると言えます。
是非、私たちと一緒に研修をしましょう！　損はさせません！！

オーラルメディシン・病院歯科学講座

未来の歯科医学界を担う人材育成を！

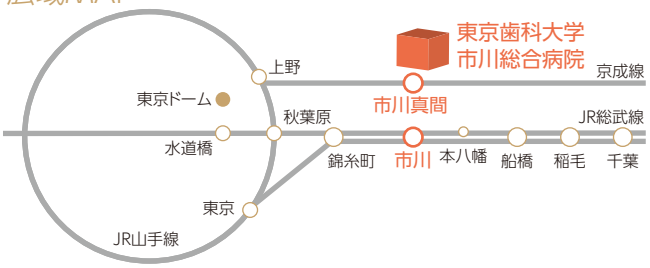
研修歯科医の皆さんが、歯科医師として必要と思うことは何でしょうか？臨床の技術や知識の向上、歯科医院の経営能力などが挙がるかもしれません。皆さんが歯科医療の第一線で活躍される頃、超高齢社会のピークを迎える我が国では、全身疾患や医療管理を必要とする高齢患者さんが多くを占め、全身管理と口腔機能管理や摂食嚥下障害への取り組みが今以上に求められます。そして、これらの知識と技術の修得が歯科医師としての大成への鍵になるでしょう。

オーラルメディシン・病院歯科学講座は、将来の勤務先を問わず、超高齢社会で歯科医療に従事するために必要なスキルを研修する場を提供します。市川総合病院歯科口腔外科を基盤とし、全身疾患に関連する歯科疾患の診断と治療、摂食嚥下障害の検査・診断・治療計画の立案、全身管理下での有病者等の治療、口腔内に症状を発症する疾患に対する診断、周術期の口腔機能管理、顎顔面補綴などによるがんの支持療法、チーム医療への参画を通じ、一般歯科、口腔外科に加えて魅力的なサブスペシャリティを得ることができます。この幅広い領域を身に付ける機会は多くはありません。今がチャンスです。将来の歯科医学界を担う夢溢れる皆さんとご一緒できることを楽しみにしております。お気軽にご連絡下さい！

TOKYO DENTAL COLLEGE

ICHIKAWA GENERAL HOSPITAL

広域MAP



周辺MAP

●JR総武線「市川駅」より京成バス

北口2番のりば
「市川学園行」にて「市川総合病院」下車

●京成電鉄「市川真間駅」より京成バス

南口（改札口左側階段降りる）「市川真間駅」停留所
「市川学園行」にて「市川総合病院」下車

●京成電鉄「菅野駅」より徒歩15分

東京歯科大学市川総合病院

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13TEL:047-322-0151(代表)

臨床研修歯科医募集について詳しくは HP をご覧ください。

https://www.tdc.ac.jp/igh/tabid/909/Default.aspx